



とちの木

No. 5

男鹿市立
弘戸小学校
令和5年8月1日
文責：小玉 和彦

【学校教育目標】 心豊かに たくましく 未来を拓く子どもの育成
～ やさしく かしく たくましく ～

第2回学校運営協議会開催

7月4日に第2回学校運営協議会を開催しました。学校における教育活動の中心は授業であり、学校運営が順調かどうかは授業に表れます。よって、第1回学校運営協議会で承認された方針にしたがって学校が運営されているかどうかについて、今回は授業参観を通して確認してもらいました。



【4年道徳】

弘戸小の校歌を取り上げ、自分の好きな部分を紹介し合いながら、学校の伝統や郷土愛について考えを深めました。



【5年国語】

個人用端末を用いて、同音異義語が入る文章問題を考え共同編集して考えました。教師は児童の進捗状況を常にモニターしていました。

授業参観後の熟議における委員の皆様からの主な意見を紹介します。

- ・校長先生の説明をうかがいながら、はっきり目に見える形で教育が進んでいると感じた。
- ・4年生の授業は校歌について自分たちで深く考えていた。何となく校歌を覚えているのではなく、子どもたちの心の中に残っていくのではないかと。ふるさとを大切に授業に感銘を受けた。
- ・どの学年の授業も一人一人の気持ちを大切に、児童も他者の思いをくみとろうとしていた。
- ・児童と先生の雰囲気が良い。フレンドリーである。児童が萎縮していない。授業以外の活動も活発で、窮屈感を感じない学校になっている。
- ・児童は授業にしっかり参加しており、少人数のメリットを生かしている。

この他に、統合後の児童の気持ちを心配している意見や、自転車に危ない乗り方をしている児童を見かけたという意見がありました。統合後の児童の気持ちについては、統合先との交流活動を継続するとともに、少人数のよさを生かし、一人一人をより「やさしく かしく たくましく」伸ばし、自信をつけさせたいと思います。自転車の乗り方については、翌日のPTA校外生活指導部会で話題にし、すぐに学年に応じた指導をしました。今後も委員の皆様のご意見を踏まえ、柔軟に学校を運営していきたいと思っております。

ふるさと探訪で船越小と交流

7月11日に3年生が、7月13日には4年生が、それぞれふるさと探訪で船越小学校と交流活動を行いました。訪問先は、3年生が五社堂→寒風山→歴史資料収蔵庫、4年生が八郎湖周辺クリーンセンター→若美公民館→滝の頭浄水場でした。どちらの学年もすぐに友達をつくることができ、なかよく交流できました。交流中は、払戸小3・4年生のよさ（話の聞き方、言葉の選び方、相手を尊重する態度など）を存分に発揮していました。



【左：3年生】
五社堂からの帰り道
【右：4年生】
滝の頭浄水場にて

※どちらも本校の児童だけが写っている写真を使用しています。

専門の方から学ぶ

「餅は餅屋」という言葉があります。専門の方から指導を受ける機会があれば積極的に活用したいと考えます。7月は、水泳、英語、防犯について、専門の方から学ぶ機会がありました。



【7月6日3・4年水泳教室】
伊藤章先生（元男鹿東中校長）を講師に招き、3・4年生が水泳を学びました。伊藤先生は、体育の先生で水泳が専門です。個人差に対応し、丁寧にご指導くださいました。あっという間の2時間でした。



【7月12日5・6年国際教養大との交流】
ALT 2名に加え、国際教養大学から2名の学生を招き、英語での自己紹介やフルーツバスケットに挑戦しました。英語でのコミュニケーションに自信がきました。



【7月18日全校防犯教室】
男鹿署から2名、臨港署から2名、若美駐在所から1名の警察の方を招き、不審者の侵入を想定した避難訓練のあと、不審者への対応について学びました。とても具体的な指導で勉強になりました。

8月の主な予定

※諸事情により変更もあり得ることをご承知おきください。

日	曜	予 定
23	水	登校再開 夏休み明け集会 全校漢字テスト 全校5校時限
24	木	全校算数テスト 夏休み作品展～9/2（各学年の廊下に展示）
25	金	3・4年校外学習（いとく、消防署）
30	水	全校ランニングタイム クラブ⑥



8/11～15は、
学校閉庁日と
なります。